



# 山桜会100周年 総会・記念式典

テーマ 「こころのふるさと」 オール追手門で



## 総会のご案内

開催日 **2016年6月26日(日)**

会場 **ホテルニューオータニ大阪 2F ニューヨークスワシ**

次第 受付開始 午前 9時30分  
定期総会 午前10時00分



### 来場予定

堺屋 太一さん(小59期)  
飯星 景子さん(茨木高29期)  
その他著名な方々も多数来られます。

## 記念式典・懇親会のご案内

開催日 **2016年6月26日(日)**

会場 **ホテルニューオータニ 鳳凰**

次第 受付開始 午前11時00分  
記念式典 午前12時00分  
懇親会 午後 1時00分(予定)

会費 **3,000円** **完全予約制** (着席・テーブルピュウフェ形式)

お申込みはウラ表紙をご覧ください▶

### 司会

寺谷 一紀  
(小88期)



高田 薫  
(大手前中高24期)



## 祝100周年

学校法人追手門学院  
理事長・学院長

川原 俊明 (小71・中・高14期)



2016年の今年、校友会山桜会が100周年を迎えます。この大きな節目を迎えるにあたり、私たちは会員の皆様方とともに喜びを分かちあいたいと思います。私自身も、小(71期)中高(14期)の卒業生会員として、山桜会のますますのご発展を大いに期待しています。

考えてみれば、同窓会組織が100年も続くこと自体、奇跡に近いくらいであります。大阪偕行社附属小学校ならびに追手門学院の卒業生の諸先輩方の愛校心に満ちたボランティア活動のおかげ、と多いに感謝しています。追手門学院の卒業生の多くは、もともと愛校心が強く同窓意識も高いことは、私にも肌で感じるところです。これも歴史と伝統を誇る追手門学院ならではのことでしょ。これが山桜会活動を100年も継続させた要因の一つでしょう。

私も山桜会に長年参画させていただいた経験から、同窓会活動が、同級生との横のつながりだけでなく、先輩後輩のみなさん方を含めた縦のつながり、という大きな追手門人脈に関わり得ることができました。ボランティア活動にまさる人的財産を得たことは、私の人生の中でも大きなプラスとなっています。このように同窓会活動が、金銭に換えがたい大きなメリットを享受できるからこそ、100年も脈々と継続できたのではないかと思います。

山桜会は、同窓会組織として、基本的には同窓の親睦が本来の活動目的だと思います。しかし、私学である追手門学院は、卒業生などドステークホルダーのみなさま方のご支援なしに、発展はありません。学院の立場からいえば、卒業生こそが人財であります。少子高齢化社会が進行していく中で、母校と山桜会は、両輪体制からさらに踏み込んで、相互支援体制を築く必要があります。山桜会が母校とともにさらなる成長を遂げるために、強固な連携を構築していきましょう。校友会山桜会のますますの発展を祈念いたします。

## いよいよ100周年です

追手門学院校友会 山桜会 会長  
山桜会100周年記念事業実行委員長  
平泉 憲一 (茨木高25期)



本年は山桜会にとって100周年目にあたる年です。追手門学院の発展、卒業生の活躍、そして両者の連携が100年間続いて実現した大きな大きな節目です。私達卒業生は、学院の恩師、諸先輩方のご尽力に深く感謝しお祝いをするともに、さらなる100年の発展を願って活動を続けましょう。

100周年記念式典・祝賀会は、既にご案内のとおり6月26日に開催いたします。この大きな節目に立ち会えたことは本当に光栄だと思います。お世話になった恩師のみなさまや、ご友人、先輩、後輩など多くのみなさまが集まりますので、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

100周年のテーマは、「こころのふるさと」オール追手門で次世代につなげよう! です。これは、「人として必要な根源的なこころや考え方」を学んだ追手門を「こころのふるさと」と考え、100周年の式典では、山桜会会員が「ふるさと」に戻って自分の原点を確認し、次世代に繋げてほしいとの思いからでした。100周年式典にご参加いただき、このようなお気持ちをもっていただけたとしたら、これほどうれしいことはありません。多くの会員のみなさまと気持ちを共有し、さらなる100年の発展のための礎にしたいと願っております。

本年度も、みなでがんばっていきましょう。